

バス停からの 小さな旅



11 バス停「広橋(さとやま線)」から 「蜂屋の火山の地層」を感じる

蜂屋町の広橋地区には、「蜂屋累層」という地層を近くで見ることが出来る場所がいくつかあります。これは今からおおよそ2千万年前の火山活動によってできた地層です。

この地層は、火山活動が断続的に起こり、溶岩の破片や火山灰などが混ざり合って堆積したもので、6回以上の火山活動が繰り返された結果、厚さが300mを超える場所もあります。

この層を近くで見ると、ごつごつとした角ばった石や、ガスの抜け跡である穴の開いた石が含まれています。また、場所によっては、火山活動の休止期に砂や泥が堆積した地層も見ることができます。

近年、市内で地層が直接見られる場所は少なくなってきました。広橋のあたりには、民家の裏手や道路脇ののり面に、蜂屋累層の層がいたるところに露出しています。

大昔の美濃加茂の大地の持つ、力強いエネルギーを感じるこのできる場所へ、ぜひお越しください。



今回乗車したバス

行き さとやま線・左回り
帰り さとやま線・右回り

09時24分 美濃太田駅北口
09時37分 広橋

下車後、来た道をゆつくりと戻る。「洞」という地形に作られた緩やかな棚田のような景色も魅力的。

12時02分 島之洞公民館
12時13分 美濃太田駅北口



▲火山角れき岩(上部)と火砂岩・泥岩(下部)の地層が連なる蜂屋累層

文化の森 ☎ 28・1110



▲文化の森の常設展示室では、市内の地層に含まれる岩石の一部を紹介